福祉情報誌

暮らしに役立つ、ちょっとわくわくすることがある、そんな情報を贈ります。

平成20年12月16日（毎週火曜日）増刊AJU通巻8786号
昭和54年8月1日低料第三種郵便物認可
発行所／東海身体障害者団体定期刊行物発行協会
名古屋市中区丸の内3-6-43　みこころセンター4F

AJU自立の家

編集／社会福祉法人AJU自立の家
福祉情報誌発行委員会
発行／AJU車いすセンター
わだちコンピュータハウス
連絡先／〒466−0025
名古屋市昭和区下構町1−3−3
わだちコンピュータハウス内
TEL (052) 841−9888
FAX (052) 841−1015
E-mail: f-joho@aju-ci.com

第97号
2008年12月20日
定価250円

テーマ

あなたの声にこたえます。

絵　平良隆志

はじめの一歩をふみだしたあなたへ

●あなたの声に応えます
医療的ケアが必要な人の自立生活(下) ‥ 1
子どもの病気やケガの緊急対応 ‥‥‥ 5
障害者自立支援法
全国大フォーラムに行って来ました！ ‥ 10
●やさしい住まいの支援ネット
働きやすい環境づくり ‥‥‥‥‥‥‥‥ 13
●生活の道具相談室
暖炉を囲んで　ギターレッスン ‥‥‥ 15
●かつきのページ ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 17
●旅の空から ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 18
●トラベル情報 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 22
さっぽろ雪まつり3日間
円高でハワイ旅行がお得！！
ゆったり「名古屋からの身近な旅」　他
●福祉用具のリサイクル情報 ‥‥‥‥ 24
●年末年始のおすすめスポット ‥‥‥ 25
●グルメな調査隊　第58弾 ‥‥‥‥‥ 27
自然菜食＆café『まぁるごと。』
●読者のこえ ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 28
ミッドランドスクエアーのエレベーターについて
●いろいろ情報 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 29
駅、バリアフリー情報
来年4月に介助犬総合訓練センター
オープンします！
他

人工呼吸器をつけて生活している自分だからこそ伝えられることがある（下）

情報誌の読者の皆さんこんにちは。今回も９６号に引き続き、デュシェンヌ型筋ジストロフィー(*1)で、30 年間鈴鹿病院に入院されていて、1 年ほど前から福祉ホームサマリアハウスで、人工呼吸器をつけて 24 時間介助を受けながら生活している坂口浩司さんの続編です。

今回はサマリアハウスでの生活を中心に色々なことを聞いてみました。坂口さんは３０年間鈴鹿病院に入院していましたが、１年ほど前からサマリアハウスで生活を始めています。

克己（筆者）のプロフィール：現在名古屋市内で一人暮らし。愛知県重度障害者の生活をよくする会に所属し、福祉情報誌発刊当初から編集委員を務めています。障害は脳性マヒで、電動車いす利用者です。

*1…進行性筋ジストロフィーの中でも重症な型。かつては 20 歳前後で心不全や呼吸不全で亡くなる方が多かったが、医療技術の進歩で５～10 年、寿命は延びている。未だ根本的治療法が確立していない難病である。出典＝ウィキペディア）

パソコンは必需品

福祉情報誌 96 号では、坂口さんがサマリアハウスに来る前のことを中心にお話を聞きましたが、今回はサマリアハウスでの生活の様子を中心にお話を伺います。

克己　坂口さんにとってパソコンは必需品ですか？

坂口　はい。元々自分が地域での生活を目指したのも、自分より障害の重い人のホームページを見たのがきっかけでした。（96 号を参照）

病院でもパソコンは毎日みていました。病院ではパソコンを見られる時間が限られていたのですが、今は好きな時間に自由にパソコンを見ることができるので、ブログを作ったりもしています。

克己　ブログも作っているのですか？

坂口　はい。さっきも言ったように、自分が「このままじゃだめだ。今の生き方を変えよう」と思ったのは、自分より重い障害を持った人のホームページを見たのがきっかけでした。今度は自分のブログをみて、重い障害があっても環境さえ整っていれば地域での生活ができるということを伝えることができればと思ってブログを始めました。その他ＡＪＵ自立の家のヘルパーさんを中心に作ったフットサル（基本的には室内で行われるサッカーと似た競技）のチームエスパシオの監督をしているので、エスパシオの試合の様子とか大学祭に行った時の様子も書き込んでいます。毎日ブログは更新しています。

克己　パソコンはどのように入力しているのでしょうか？

坂口　「ワンキーマウス」という操作の全てを一つのスイッチで行うことができるマウスを使っています。

スクリーンキーボードを使って、文字入力もマウス操作で行っています。

スイッチを短く押すとカーソルが動き出し、長く押すと止まります。カーソルが動いているときにスイッチを短く押すと移動方向が直角に変わります。移動方向はスイッチを押すごとに変わります。カーソルが希望の位置にきたらスイッチを長く押して、カーソルを止めます。

　スイッチを長く押すとクリック操作になり、２回続けてクリックするとダブルクリック、３回続けると右クリックになります。

※ちなみに「ワンキーマウス」は、在宅福祉サービスが使えない入院時代に、病院のＯＴに相談して勧められたそうです。

※ワンキーマウス（USB 版）　FK001B-USB　\8,400　（本体\8,000）

ワンキーマウス　検索

サマリアでの生活に向けて

克己　サマリアで生活するにあたって誰かに相談しましたか？

坂口　特に誰かに相談したということはありません。親には反対されたけれど、僕が自分の意志を貫いた。今は親もサマリアハウスに来れてよかったねと言ってくれて、応援してくれている。

克己　サマリアで生活するにあたってヘルパーさんは何人使っていますか？

坂口　１日３人で、朝・昼・晩交代です。２４時間ヘルパーさんがついています。入浴はヘルパーさんとサマリアの職員さんと２人です。

克己　生活費は月にいくらぐらいかかりますか？

坂口　家賃、光熱水費と、ヘルパーステーションのサービス利用料金等全部含めて、月５万～６万円です。僕の場合食費がからないので普通の人より生活費が少ない（詳しくは情報誌９６号参照）。飲み物は飲めるしアイスクリームの様にとけて飲み込めるものは食べられるので、最初はコンビニなどで月に１万～２万も使っていた。病院からでてきたばかりの頃は生活費というのが実感できなくて、無駄遣いしてしまった。ちなみにサマリアハウスの家賃は、働いていない人は５千円です。

克己　サマリアにきて大変だったことはありますか？

坂口　最初、自由に何をしてもいいよといわれても、何をしていいかよく分からず、ボーッとしているうちに一日が過ぎてしまったり、ヘルパーにこんなこと頼んでもいいのかなーと思って遠慮したりしたことがありました。それと、今でもヘルパーさんに自分がしてほしいことを的確に伝えることは大変です。たくさんのヘルパーさんにその都度自分がしてほしい事を伝えるという経験は病院ではできなかったことなので。ただ、今ではだいぶ慣れてきて、自分がしてほしいこと、してもらっては困ること、同じことをやるにしても、自分にとっ

て楽な方法を伝えられるようになってきました。

克己　ヘルパーをどの様に育てていますか？

坂口　まだ自分の中では育てるまでいっていませんよ。先ほども言ったようにヘルパーさんに自分のしてほしいことを伝えることはできるようになってきました。ヘルパーさんとコミュニケーションはとれるようになったと思います。

克己　体調が急に悪くなった時の連絡体制はどうなっていますか？

坂口　在宅医については、僕の希望に沿って 24 時間 365 日相談と往診可能な病院をさがしたところ、サマリアハウスが名古屋市昭和区内に僕の希望に合致した病院を見つけることができました。今は安心してサマリアでの日常生活を送れています。

サマリアでの生活を楽しむ

克己　サマリアハウスに来て外出するようになりましたか？

坂口　もちろん、外出しています。映画を観ることが好きなので、名古屋駅の映画館に地下鉄を使って行ったり、絢香や柴咲コウのコンサートを観に行きました。

克己　絢香のコンサート、僕も行きたかったなー。地下鉄にはスムーズに乗れましたか？

坂口　エレベーターがついているし、駅員もきちんと対応してくれるから、乗ること自体は問題なかったです。ただ、乗客も車いすの人を見慣れていると思いますが、人工呼吸器をつけた車いす利用者は珍しいみたいで、最初は視線をすごく感じました。

克己　そうか、さすがに人工呼吸器をつけた車いす利用者は珍しいだろうな…。

坂口　（苦笑）それから、最初の頃は名古屋駅の人混みにびっくりしました。

克己　外出以外の楽しみは？

坂口　楽しみというか、病院と全然違うのはお風呂ですね。病院では夏でも冬でもお風呂に入れるのは週２回、しかも 10 分だけ。今は２時間ぐらいかけてヘルパーさんとバカ話をしながら入っているから。

克己　サマリアから出た後のことを想像したことはありますか？

坂口　具体的に家探しとかはしていませんが、不動産屋に行って時々物件を見ることはある。サマリアハウスはあくまで通過点だから。地域に出て生活することが本当の意味での自立だと思う。

克己　坂口さんの価値観は変わりましたか？

坂口　今まで自分の様な重い障害者が誰かの役に立つことがあるなんて思わなかった。病院では諦めの気持ちが心の中を独占していたし、ここに来て、障害を持つ自分以外の人も自分の生活に責任をもって、なおかつ仕事をしたり、役割を果たしている人がいることに気づいた。最初に言ったように、人工呼吸器をつけている自分だからこそ伝えられることはたくさんあるし、自分の様に重い障害を持った人が自分のブログを見ることで、自分にも地域での生活ができるかもしれないと思ってもらえるかもしれない。そういう人たちに諦めてはいけないということを伝えられるといいと思う。

ゆめ

克己　坂口さんの将来の夢は？

坂口　そうですね、サッカーの日本代表の試合を東京の国立競技場で観たいというのと、もう一つはスペインのサッカーリーグ

の試合を現地で観たいというのがあります。

克己　スペインは遠いし、お金もかかるし準備も大変そうですが、いつかその夢実現できるといいですね。長い間取材にご協力いただいてありがとうございました。

まとめ

今回取材をしてみて、自分が名古屋に来たころ、だいぶ昔になりますが、その時のことを思い出しました。坂口さんの場合、医療的介助が必要になるので、ただ単に障害を持っている人がヘルパーに指示をして生活を組み立てるというものではありません。しかし、最終的にはその人が、施設や病院を出たいという強い気持ちがあれば地域で生活とか、自立した生活は実現できるということを実感しました。

誰しも今までと全然違う環境に身を置くことになるわけで、障害の有無に関わらず不安を抱くものです。まして障害を持つ人は、今までのように介助者や親の都合に左右された人生ではなく、自分自身で生活を組み立てる、自分自身で決める、自分自身で責任を持つ、という今までと 180 度違った発想で生きていかなければなりません。この原稿を読んでもらえれば分かる通り、坂口さんの様に自由に外出したり、お風呂に入ったりという、人として当たり前の生活を実現できるのです。もちろん楽しいことばかりではありません。でも病院や施設、あるいは親元で他人の都合に左右された人生は味気ないと思います。福祉情報誌で坂口さんの取材をしようと思ったのは、坂口さん自身が話しているように、どんなに重い障害を持っていても、諦めずに生きてほしいということを伝えたかったからです。人生の中で運がいいとか、悪いとかいうことはあると私は思います。でも人生の中で全くチャンスがない人はありません。チャンスが来た時は、勇気を出して一歩を踏み出してほしいと思います。私自身 3 年前にチャンスが来た時に臆病になってしまった経験があるので、余計にそう思うのかもしれません。この原稿を読んでいる人で何か迷っている人の勇気を出すきっかけになってくれればと思います。

坂口さんのブログ
http://espaciofc08.blog77.fc2.com/

最近のマイブームはファッションとか、サッカー好きの坂口さんらしく、ワールドカップの最終予選のことが書かれています。福祉情報誌の取材のことも書いてありますよ。毎日更新しているそうです。ぜひみてください。

子どもの病気や怪我の緊急時 どう対応したの？

こんにちは、むちゃくちゃ久しぶり登場。松葉杖と車いすを併用している池山です。子育て中ということもあり、単発的に原稿を書いています。以前、透析治療しながら妊娠出産と子育て奮闘記の記事（本誌　№65　2003年と№73　2004年）を書かせてもらいました。

子どもが熱性痙攣（ねつせいけいれん）おこす

子どもが１歳半の時です。前日から高熱が出ていた早朝、突然「ぎゃぁ～」と叫んだと同時に痙攣（けいれん）を起こし始めました。私は突然のことでおろおろするばかり、その時は旦那がそばにいたので旦那は冷静に「119に電話したら？」と言い、救急車を呼びました。旦那が子どもを抱っこし、私は病状説明するため二人とも救急車に乗り込みました。病人の立場で救急車を利用するならばストレッチャーに乗るだけなので不自由は感じませんが、付き添いの立場で利用すると救急車は狭く乗りにくいなぁ～と思いました。

また、子どもは風邪だ、中耳炎だ、虫歯だ、と病院へ付き添わないといけません。総合病院は車いすのままで行きやすいですが、突然行くと半日つぶれるのはあたりまえ。最近の個人病院は電話で予約が取れ、今何番が診察中と確認ができます。待たなくてもいいかわりに靴を脱いで上がる所が多いです。私の場合は子どもを抱っこして連れて行けないのでバリアフリーの個人病院を福祉マップで調べたり、ヘルパーさんに病院の様子を確認してもらうなど、私なりに試行錯誤してやってきました。

日頃から他の障害を持った親御さんは子どもの病気や緊急時などどう対応したのだろうかと思っていたので、アンケートをとって調べてみたいけれど、とれるような人数もいないし・・・ともんもんとしていたそんな時、大阪で障害のある親のセミナー（障害者自立生活センタースクラム主催）に取材に行ってみては？と声がかかりました。そして取材にいくことになり、まちさんはセミナーの内容を取材に、私はまちさんの取材助手とアンケートをとる目的で参加してきました。セミナーの内容は、まちさんの「やっぱり子育ては大変だ～！！」（本誌95号・96号）を読んで下さいね。

参加者約30人で女性が多く、男性は一人だけでした。講演が終わってから私は透析へ行かねばならなかったので、他の親と交流ができないままとんぼ返りしてしまったのが残念でした。でも、アンケートは14件返ってきました。これを参考に今度は情報誌読者の中で子育て中あるいは子育てを一段落した人にアンケートをお願いしました。すると13人回答がありました。このアンケートは大阪のセミナーの時と読者の方の両方27人の結果を載せてあります。

子育てアンケート

Q お子さんの通う病院の情報はどこで入手しましたか？（重複回答あり）

Q 通院するとき、どんなことに困りましたか？

【連れて行くのが大変】

- 子どもが歩く体力が無いとき、連れて行くのに大変だった。（脊椎損傷、情報誌読者）
- 子どもを抱えることができないので夫（健常者）か自分の両親に頼まなくてはならないのでいつも困る。（二分脊椎、セミナー参加者）
- 子どもが小さい頃、長女、次女と二人連れて行くのが大変だった。（脳性マヒ、セミナー参加者）

解決策になるかな？

私も子どもを抱っこして連れて行けなかったので「熱が出たらどうしよう？」とひやひやしていました。でもはいはいの頃は病気知らずで、歩くようになった頃は外出が多くなったため、風邪をもらって病院へ行くようになりましたが、自分で歩いて行ってくれました。さすがにインフルエンザなど高熱で歩けないときは夫かお義母さん、子育て支援のファミリーサポートを頼みました。人に頼まなければならないわずらわしさは感じましたが子育ては自分だけと抱え込むのは一番よくないと思うし、地域に育ててもらおうと考えれば気が楽になります。

※ファミリーサポート…各市町村が設置・運営しています。育児又は介護に関して「援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が会員登録し、急な残業などで保育施設まで子どもを迎えに行けない時や、冠婚葬祭などの行事や保護者の病気の時など、困った時に会員相互で助け合います。

愛知県内のファミリーサポート
http://www.pref.aichi.jp/0000006045.html
全国のファミリーサポート
財女性労働協会
http://www.jaaww.or.jp/research/

【バリアだらけで大変】

- 点滴中、部屋が狭いので付き添えなかった。（脊椎損傷、情報誌読者）
- 休日緊急診療所に車いすトイレが無く、段差もあり大変だった。（脊椎損傷、情報誌読者）
- 待ち時間が長いので、自分のトイレに困りました。（体幹機能障害、セミナー参加者）

解決策になるかな？

みなさんも福祉マップで調べたり、知人、友人に入りやすい病院を知っているかたずねてみえるとは思います。でもなかなか入りやすい病院が近くに無い場合は一度、病院に要望を出してみてはどうでしょう？簡易スロープを設置してもらったとか、洋式トイレに改装してもらえたなど、改善してもらえた方もいます。しかし、物理的な改善には100%の満足はありません。こういった場合、事前に電話を入れておくと病院スタッフに手伝ってもらいやすくソフト面で改善してもらうといいと思います。

全国の医療機関のバリアフリー状況など検索できます。

都道府県医療機能情報制度公表　公式サイト
http://heidss.org/mysite1/iryoukinou.htm

【対応に困った】

・子どもの病状の説明など私に言わないで介助者に説明すること。（脳性マヒ、セミナー参加者、情報誌読者）
・正面玄関から入りたかったのに、表は普通の赤ちゃんも出入りするので危ないと裏門に通された。もちろん抗議したが受け入れてもらえなかった。（脳性マヒ、セミナー参加者）

解決策になるかな？

私も Dr とサポーターの人が子どもの病状で話しこんでしまい、母親である私は蚊帳（かや）の外と言った感じになったことがあります。なかなか言いにくいですが、お笑いのつっこみのように「チョットチョット先生、私に説明してくださいよ～」と明るくさらっと言ってみてはどうでしょう？

最後の意見の表玄関は赤ちゃんが出入りするから危ないなんてちょっと病院側の考えは理解しにくいですね。赤ちゃんはベビーカーに乗っているか抱っこされているので動き回ると言うことは無いですが、幼児は車いすをさわりたくてうろちょろされてしまうのは確かです。でも、その親御さんは「だいじだよ」と言って教えていたりするのでいい交流になるとは思うのですが・・・

この他に回答してくれた皆さんが病院で工夫されたことをお聞きしました。

Q 困ったことを工夫して改善された事がありますか？

・子どもの症状を前もって文書にして医師に渡した。（脳性マヒ、情報誌読者）
・言語障害があるので医者になかなか通じない時は書いて伝えた。（体幹機能障害、情報誌読者）
・入り口にスロープがほしいなと思いますが、靴のまま OK とかトイレを洋式に替えてもらったり、移動のとき子どもをスタッフが抱いてくれるなどソフト面、ハード面でお互い努力し改善してもらっています。（脳性マヒ、情報誌読者）
・皮膚科に行ったとき湿疹の色、形状など説明するのが難しいので前もって見える人に見てもらって状況を聞いておく。薬局の人に頼んで薬を区別しやすいよう袋に太くマジックで線を入れてもらう。（視覚障害、セミナー参加者）
・産科に入院中、夫の介助が必要で男性が夜うろつくと誤解を受けるということで、名札を作り常に胸に着けていました。（骨形成不全、セミナー参加者）

あと一番気になった緊急時の病院までの移動は家族に連れてってもらうが最も多く、続いてタクシー、救急車で行ったと答えが多かったです。次に情報誌読者で追跡取材 OK の方と大阪セミナーの主催者の方に通院状況などどう乗り越えてきたのかを取材させてもらいました。

S さん脳性小児まひ 40 代

子どもが小さい頃、主人がいるときは主人が連れてってくれました。亡くなってからはタクシーを利用したり、いつも利用しているヘルパーステーションへまずは電話して手配をしてもらい、サポートを受けて通院することができました。今は車いすを利用していますが、子どもが小さい頃はまだ歩いていたので病院内の移動は大丈夫でした。

入院は３回ほどしました。１回目が一週間ほど、２、３回目は二週間ほど入院していて私が付き添いました。付き添い時に子どもは病院食が出るのでよいですが、自分の分の食事は食堂に行かないといけないので、自分で運ぶことの限界があるため友人に頼みお弁当を作って持ってきてもらいました。

K さん脳性まひ 50 代

救急車を呼んだ時、私は救急車に乗り込むことは無理だと思ったのと、救急隊の方が主人を指名されまし

た。私は、事情説明をしなければいけなかったので、後から車で追うかたちとなりました。

長男が大きな手術をすることになり夫、両親に交替してもらいながら付き添いました。夫が会社から直接病院へ来て、交代して私は家へ帰りお風呂に入った後、掃除、洗濯と家事をすませ、また病院へ戻って夫と交代。夫が休日の日は一日中付き添ってくれてそのまま出勤するときもありました。私自身が看病疲れで子どもと同じ病院へ入院したことがあり、夫も両親も二人の面倒で本当に大変だったと思います。

看護師さんは出来ないことは黙ってしてくれていました。また、同室の患者さんの家族の方達もお互いに助けてくださったので、とても助かりました。一番嬉しかったのは子どもの大きな手術で血液が足りなくなったとき、大勢の方に助けて頂きました。

子どもの通院は定期的なものは自分の車で行き、ベビーカーで院内まで行きました。ＣＴの撮影がある時だけ実家の母に来てもらいました。（まだ、若い時でしたので体力的には疲れながらも大丈夫でした。）他県から愛知へ来て、知る人もいなかった為、たまたま大きな病院が近くだったのがきっかけでした。バリアについては、エレベーター等はありましたが、広くてあちこちの移動に疲れて困った覚えがあります。通院中はいろんな意味で大変でしたし、小さい頃は思うように子どもは言うことは聞きませんでしたから。イライラしてしまい、大きな声で脅してしまった事もありました。

Ｋさん脊椎損傷 40 代

子どもがまだ歩けないときは自分で運転をして母に付き添ってもらい、どうしても母の都合が悪い時は、まだ祖母が元気だったので、祖母にお願いしたりしました。労災病院だったので車いすでの移動等には問題ありませんでした。子どもが歩けるようになると自分のひざの上に乗せて院内を移動しました。

小さい頃はちょこちょこ入院しましたよ。労災病院は、完全看護なのですが、たしか２、３歳までは付き添いが必要だったので、その時は、母は仕事をしていたので長期の休みが取れなく、お義母さんは、仕事の休みが取る事ができたので頼みました。もちろん、私は、毎日病院には通いました。

また一年前の話ですけど。高校生になった子どもが、腹が痛くて動けない状態になり、抱えていけないので主人の父母に付き添ってもらい救急車を呼びました。この時私は、少し体調不良でしたのですべて主人の父母におまかせしてしまいました。このように入院や通院するたび家族に支えられてきたのは確かです。

Ｙさん視覚障害 30 代

診察時間内の通院は夫に頼みますが、夫の都合が悪いときは当日お願いできるヘルパーさんを探してもらって行くか、ボランティアさんと行きます。しかしヘルパーさんもいなくてどうしても無理な時もあります。近くの病院なら同じマンションのママ友にお願いして、病院まで行って付き添ってもらったりしたこともあります。ママ友の輪は助かります。

緊急で病院へ行ったときは夫の車で、夫がいなければヘルパーさんを頼めればたのみましたが、駄目な時はタクシーで独り連れて行きました。

最近はインターネットや携帯で予約をする病院がふえていますが、音声ソフトや音声対応携帯でも読み上げない部分があるので必ず誰かに付き添ってもらい予約をしています。

M さん視覚障害 30 代

私も妻も視覚障害ですので通院はお義母さんにお願いしています。どうしてもお義母さんの都合が悪いときは二人でタクシーに乗っていきました。

子どもが歩けない頃、基本的におんぶを主体にやっているのでそう嫌がったりはしませんでした。歩き回る頃は最初から手を繋ぐようにと言い聞かせたわけでは無いですが、それが自然みたいで子どもはついていってくれました。

入院したときは視覚障害だと大部屋は動きにくいので幸い個室を使わせてもらいました。スタッフの方々も親切だったのでそう苦労は無かったように思えます。正直に障害のあることを話して後はコミュニケーションをしっかり取れば何とかなるように感じました。うちの場合は小児専門の所なので融通が利いたのかも知れません。

まとめ

みなさんほんとに貴重な体験を答えていただきありがとうございました。

大阪のセミナーの時に主催者が「障害を持った親どうしの交流が無いため、手探りで子育てをしている方が多い気がしたことが、セミナーを開催した理由のひとつです。」といわれ私も同感しました。なかなか交流をもつきっかけがないため私自身も手探り状態でした。今回このセミナーに参加してアンケートをとると、困った内容が同じようなことが多かったので「自分だけではないんだ」と感じました。子育てを一段落した方々は当時、子育て支援など無かったため、どの方も家族に支えられて工夫して乗り越えたのですね。現在は充実しているとはいえませんが、身内だけに頼らず、ヘルパーさんを利用したり、ファミリーサポートを利用したりして地域全体で子育てしていくと考えればいいと思います。今後も情報誌編集員として分からないことを少しでも取り除ける子育て情報を発信ができればとつくづく思いました。

障害者自立支援法
全国大フォーラムに行って来ました！

情報誌の読者の皆さんこんにちは。

10 月 31 日、東京の寒空の下で「もうやめようよ！　障害者自立支援法 10.31 全国大フォーラム」が開催され、全国からたくさんの人が参加して日比谷野外音楽堂で集会、その後のデモ行進による社会へのアピールが行われました。

そこで、これまでも何度か集会やデモ行進に参加したことがある、かつての青年？克己さんと、初めて『集会』に参加した初々しい千恵子さんからの感想を紹介します。

※掲載した写真（上のものを除く）は、全てＪＩＬホームページより引用させていただきました。

《克己のプロフィール》

愛知県重度障害者の生活をよくする会に所属し、福祉情報誌の編集委員でもあります。

名古屋市内で一人暮らしをしている、電動車いす利用者です。

何故今大フォーラムなの

丁度今から３年前の１０月３１日に「障害者自立支援法」が国会でほとんど審議されることなく成立したのです。これによりサービスを利用した分の１割を障害を持つ人が払う応益負担が導入されました。（生活保護受給者は除く）。このフォーラムの中で各政党の発表がありました。

その中で、日本の国家予算の中で福祉に使われているのは、４４３億円、その一方で、イージス艦（イージスシステムを搭載している艦艇で一隻 1400 億円。防空能力に優れる。ウィキペディアより）、思いやり予算(防衛省予算に計上されている在日米軍駐留経費の総称。ウィキペディアより)に 2500 億円が使われています。

少子高齢化、産科医の不足とかさまざまな問題が報道されている中で、米軍を思いやるお金があるなら、日本国民を思いやれと感じた方はたくさんいると思いました。

この日は 6500 人の方が全国からこのフォーラムに参加されていました。

参加者の声としては

１．作業所等に通いながら利用料支払うのはおかしい。

２．ヘルパーの数が足りなくて利用者からの依頼を断らなくてはならない時がある。
心苦しいがやむを得ない。

障害を持つ人、ヘルパー事業所、障害を持つ人の家族を苦しめる「障害者自立支援法」は抜本的な見直しが必要なことはまちがいありません。

フォーラムの後、「自立支援法Ｎｏ、Ｎｏ、Ｎｏ」とか「応益負担Ｎｏ、Ｎｏ、Ｎｏ」とシュプレヒコールをあげながら日比谷公園～永田町に向かって１時間ほどかけてデモ行進をしました。途中野党の国会議員の方達が拍手をしてくれました。

先ほど書いたように国家予算の使い方おかしくないですか？という疑問を持つ人が、読者の方の中にもたくさんみえると思います。

さらに障害を持つ人が一貫して言い続けているのが「私たちのことを、私たち抜きで決めるなということです。「障害者自立支援法」に対する障害を持つ人の思いはこの一言に集約されていると思います。

《千恵子のプロフィール》
名前：内海千恵子
障害：ウェルドニッヒホフマン病、電動車椅子でどこでも行きます☆

わだちコンピュータハウス（旧法の授産施設から、障害者自立支援法の新体系事業である就労移行支援、就労継続支援（Ａ、Ｂ型）、生活介護の多機能型事業所に移行しました。）で働きながら、今年の８月から福祉ホーム サマリアハウスで一人暮らしを始めました。とにかく、初めてのことだらけで不安や悩みはいっぱいだけど、周りの人に支えられて一人暮らしを満喫してます。

「障害者自立支援法」とは何か？利用料負担、応益負担？自立支援法になる前の制度を知らない私は、就労継続支援Ｂ型、ヘルパー派遣制度と自立支援法を利用していながら、自立支援法についてよくわかっていないのが本音でした。そんな時、大フォーラムの話を聞いて行ってみたいと思いました。東京への日帰りだったので、一度は体力的なこともありあきらめようと思いましたが、どんな思いでこの大行動が行われているのか知りたいと思い、今回参加しました。

当日はサマリアハウスから出る車で行きました。朝 6 時出発予定でしたが、私たちの車は出遅れてしまい、出発したのは 7 時前でした。途中 2 度の休憩で東京についたのは 11 時過ぎでした。「全国大フォーラム」の会場である野外音楽堂でサマリアハウスから行った他のメンバーとも合流して、12 時ごろから「全国大フォーラム」に参加しました。

現地に着くとすごいたくさんの人で、全国から 6500 人の参加者がいると司会者が言っていました。フォーラムの中ではさまざまな立場の方たちがそれぞれの思いを訴えていました。特に、実態報告では、利用者負担やヘルパー不足の問題も取り上げられて、実際に問題に直面している当事者の発言で、自分にも関わる話だったため、とても

印象に残りました。どうして私たちはご飯を食べたり、トイレやお風呂に入ることにお金を払わなくてはいけないのか。なぜ働くことにお金を払わなければいけないのか。ヘルパーを探すのに自分の時間のほとんどを費やさなければいけないのはなぜか。同じ立場の障害者としてこれだけ問題意識を持って参加しているんだと思うと、少し恥ずかしく思いました。

また、私たちを支えてくれるヘルパーの給与問題も、今回フォーラムに参加して初めて考えました。それに、精神障害の方たちもたくさん参加していて、今までは自分の立場でしかこの「障害者自立支援法」を見ていなかったんだと改めて感じました。

フォーラム終了後は 15 時ころからデモ行進をしました。国会議事堂や大使館前で何度か立ち止まり、シュプレヒコールを繰り返しながら進みました。当日はとても寒くて雨が降りそうでした。

今回初めて大行動に参加して、改めて「障害者自立支援法」について考えさせられる部分が増えました。同時にいろんな立場からの問題点を知れたことはよかったです。それに、これだけ多くの人が撤廃を望んでるのに、なぜこの支援法が未だに続くのかが不思議に思いました。だから、このことをもっと多くの人に知ってもらうことが必要だと思いました。来年や再来年にはもう大行動をしなくてもいい状況ができるといいです。

それから…次に参加の機会があれば、もっと暖かい服装で参加しようと思います。

やさしい住まいの支援ネット

働きやすい環境づくり

「やさしい住まいの支援ネット」は、身体障害をもたれている方々を中心に運営され建築関係者・福祉・医療関係の仕事をしている人たち 13 人から 15 人のボランティアの集まりです。病院から退院された家族やご本人、高齢になって住まいをリフォームしたい方、施設生活から地域で生活されようとしている方々の住まいの応援をしています。実際に現地を見学させてもらい検討して具体的な提案やアドバイスをします。「やさしい住まいの支援ネット」の特徴は、相談される方が身体障害による不自由さや住みにくさを支援ネットのメンバーと分かち合いながら建築関係者からは建築・施工のノウハウを、福祉・医療関係者から車いすでの地域生活の経験や実際について、介護や制度の利用の仕方、病院のリハビリテーショの考え方などを聞くことができることです。

さて今回は、そうした「やさしい住まいの支援ネット」の実践例から仕事場のリフォームの例を紹介したいと思います。

みなさんは、「ヘルパー派遣」という事業をご存じですか？「ヘルパー派遣」事業は、地域で拠点を作り障害者や高齢者にヘルパーの派遣を行います。「やさしい住まいの支援ネット」では歯科医院として利用されていた場所をヘルパーステーションにリフォームしたいという相談を受けました。

ヘルパーステーションに常時待機される職員の方は、車いすの利用者の方が１名、その利用者をサポートする方が２名の３名です。ヘルパーステーションでは、ヘルパーの利用の相談にこられる方とヘルパーの仕事をする方がステーションに出入りされることが予想されます。

今回は、働きやすい環境づくりをめざして３つのコンセプトでリフォームビフォーアフターを紹介しようと思います。歯科医院の現状の間取りを生かすことも経費節減には、重要な要素でした。

Before

After

①玄関アプローチの入りやすさ

（玄関ポーチと玄関出入り口の改修）

玄関は、車いす、杖歩行の利用者など多様な移動手段の方が入りやすいようにしなければなりません。階段が利用しやすい方もいらっしゃいます。車のスペースも確保しなければなりません。

Before

After

スロープは、L 字にすることで距離と傾斜がかせげましたのでゆったりしたスペースになりました。歯科医院の後方になる大家さんの出入りもしやすくなりました。公道とのつなぎがむずかしいところですがこれは、建築法上の制約があります。

②利用しやすいトイレ

（多目的トイレの新設・既存トイレの改修）

トイレは車いす利用者と介助する人が動けるスペースを確保しています。

扉は、有効幅を確保するため３枚引き戸としました。戸の下にレールがありません（釣り戸）ので、車いすで入られる方や杖で歩行されている方は、入りやすさがあります。その反面、戸にもたれることを余儀なくされたとき、釣り戸が不安定になってロックがしにくいということがあります。移動補助てすり、移乗補助てすり、跳ね上げてすりを設置しています。写真は、通路のスペースを利用した多目的トイレの様子です。

Before

After

③明るく移動しやすい職場の環境

（事務・相談室 多目的室　改修）

歯科医院の応接室を職員の常時の仕事場として利用しています。情報提供のチラシやお知らせポスターなどの掲示板の設置が必要です。全体にワンルームになりますので職員が事務的な作業を集中してできる場所、相談利用者がリラックスして相談できる場所、職員、利用者が交流して新しく創造的になれる場所などが運営してゆくなかできてくるでしょう。そのためにもしきりは、作らず職員の目配りがしやすいスペースにし、収納棚、作業スペースを壁面にしました。現状の窓を最大限に生かすことができたので明るい感じになっています。

Before

After

生活の道具相談室

暖炉を囲んで ギターレッスン

暖炉や囲炉裏があれば暖をとりながらという季節になりましたが、最近はエアコンで部屋中暖かいので囲むものが身の回りに見当たらなくなってしまいましたね。

道具の相談室は、今年栗田さん親子と一緒にいろいろな挑戦をしてきました。「音楽に復活」というのがひとつのキーワードで、昔取った杵柄に挑戦して「光るギター」を購入しました。「光るギター」は、本誌８９号でも紹介をしているので、覚えている方もいらっしゃると思います。その後、なかなかその気になれずに月日がたってしまっていました。夏の暑い日に栄町のヤマハショールームに出かけたことは音楽マインドを揺さぶりましたが、昔取った杵柄だからといってギターを弾こうということは、ご本人にとってはつらいことでもあります。急がずあせらず少しづつ「音楽に復活」してゆけばいいのです。そこで親子で音楽を楽しもうという計画に変更して、いくつかのコンサートに行きました。音楽を楽しむ機会が増えただけでなくとてもいい出会いがありました。ノリックスファミリーという楽しいフォークバンドの演奏会をきっかけに、そのメンバーのおひとりの有田寛さんにギターレッスンをしていただくことになったのです。

光るギターに両手で挑戦

光るギターは、コードを押さえなくても弦をかき鳴らすようにすれば自然に音楽になる優れものですが、片手、特に左手が弱い方は、ギターを構えることがむずかしいのです。

栗田さんは、どうしてもコードを弾きたいという気持ちが左手に伝わってギターを支えているだけというわけにいきません。

オープン奏法を教えてもらいました。

オープン奏法は、ギターを机やひざの上において弾く方法です。大正琴のイメージです。

机の上において弾くという姿勢になれないのでなかなか右手で弦がひけませんでした。オープン奏法で左手のコードを有田さんがおさえ、右手を栗田さんがひいて一曲挑戦してみました。これは、少し調子がでてきたように思えましたので早々有田さんからボトルネック奏法の提案がありました。栗田さんも「その奏法は、知っている！！」というところから栗田さんの昔のギターの話に華が咲きました。

ボトルネック奏法（スライダー奏法）に挑戦

ボトルネックとは、昔ビンの首の部分を使ってギターを弾くことから始まった奏法です。

ハワイアン、ブルース、カントリーミュージックでは、かかせない奏法だそうです。ビンの首のような５㎝くらいの円筒を弦に均等に押し当てて音を響かせます。栗田さんの麻痺をしている左手では、円筒をもつことができてもなかなか弦に均等に押し当てることがむずかしいようです。円筒の持ち手（ホルダー）をつくることにしました。有田さんも工夫してくださることになりました。ホルダーの重さと形状は、これから試行錯誤していきますが、栗田さん自身は左手で弦にボトルネックを上手に滑らせることができるように、麻痺のある肩のコントロールも練習してゆかなければなりません。

楽しくやろうね

弾こう弾こうと一所懸命になるとかえって手も動かなくなってしまいます。そこで有田さんがレパートリーの中から森美由貴さん（情報誌編集委員）の作詞による「もっとゆったりと」という曲を弾いてくださり、みんなで合唱しました。合唱は、グットタイミングで気持ちもほぐれました。有田さんのギターに合わせて数曲歌って楽しいひとときが過ぎました。G コードのみの演奏など弾き方を工夫するとギターを弾く楽しさが復活してきそうな気がしています。

この日、もうひとつ栗田さんから大切なことを教わりました。合奏がご本人には、とても難しいということです。相手の音が聞き取れない。相手の音を聞きながらリズムをとるのは、たいへんだ。ということです。相手の音を聞き取る工夫も同時に考えてゆかなけれなりません。楽器の伴奏で歌を歌うことが楽しめましたので、生活の道具相談室も有田さんと協力して、ボトルネックのホルダーづくりをしようと考えています。ギターを楽しむためには、ほかに合奏の機会や左肩のコントロール、ホルダーを握って弦を押さえること、ホルダーを握ったり、放したりする練習も併せて考えてゆこうと思っています。

《肩のコントロール》

栗田さんは、左手を挙げるとき力が十分に発揮できません。そのため手をあげるときに体に力が入ります。挙げた手がふらふらしてしまいます。弦にボトルネックを水平にして載せることができるように肩のコントロールの練習をしてもらいましょう。弦を押さえるとなるとメロディーやリズムをとりながら右手で弦を弾き左手で弦を押さえることになります。とても複雑な運動です。できるだけ左手を意識しないで動かせるまでにならないと曲にならないでしょう。肩のコントロールといっても目標は、高いものになります。

＊ウォーミングアップ
座って音楽などかけながらゆっくり首をまわし肩の周辺のリラックスをはかります。　両手を組みゆっくり上下にあげながら深呼吸をしましょう。そのときに目を閉じていると体の中での感覚が活性化してきます。

＊エクササイズ（初級）
ふたつの箱を机の上に用意します。ひとつには、５つのゴルフボールを入れます。箱は、３０ｃｍほど離してゆっくりボールを移します。「てを伸ばせ！」「ボールを握れ！」「ボールを箱に移せ！」「ボールを離せ！」と念じながらゆっくり行います。数をこなすことより頭の中で運動のイメージを取り戻させる感覚でエクササイズは行います。栗田さんは、リハビリで練習した経験があるのでそれをいかしましょう。特にボールを離すときは、目をつぶって集中するといいように思います。

＊クールダウン
静かに BGM の音楽を聴きながら肩周辺をほぐしましょう。

≪ホルダーの工夫≫

手で持つ力が弱いのでホルダーは、軽くなければなりません。発砲スチロールやスポンジぐらいの重さが適当でしょう。大きさは、ゴルフボールからソフトボールくらいまでで球形がよさそうです。ボトルネックとホルダーになる部分の接続には、技術が必要ですので有田さんのお知恵拝借になりそうです。

同 級 生 その7

堤 剋喜

「私ね。『悪いことしたら、足を縛って箱の中に入れますよ』って言われる。」
すねてみせながら、ご本人も面白がっている声。まわりの子が笑う。
言葉通りに思い浮かべると、＜こわいおはなし＞になり、忘れずに持ち帰った。
「ユイちゃんがこんなこと言ってた。」と話した。すると、
「本気にしたら、駄目。Ｙさんのおうちの人達はね。
　ユイちゃんのお母さんもお父さんも、ユイちゃんを脅かすために言うだけ。
　足を縛って箱の中に入れる、なんてことはしないの。
　本当にそんなことしたら、息ができなくなっちゃう。」
と、諭されて納得。それ以上空想するのはやめた。
（あくまでも、ユイちゃんのおうちのこととして理解した。
　「親というものは、実行するつもりのないことや、実行不能なことを口にして、
　　空脅（からおど）しをすることがある。」などと拡大解釈はしなかった。
　　それだけの要領も度胸もなくて、要は恐がりだった。）
学齢前（父の存命中）のエピソード、その中でも僕だけが憶えているようなものは、
なんでも稀少品である。価値の高い低いはどうあれ。

「このあいだ、みんなで節分の豆まきの絵を描いたのだけど、今から描いてみる？」
画用紙と、一箱分の油性マーカーをあてがわれた。全部で６色。
クレヨンと違って、折れることはないし、太い方が持ちやすかろうとの配慮だろう。
画用紙の真ん中に２本角の赤鬼の顔を大きく描いた。
赤・黄・黒の三色だけ使った。鬼の顔のまわりは白いままにした。
つまり背景の色塗りを省略。
今考えると、先生がカトリックのシスターの服装をしていて、その指導のもと、
子どもが赤鬼の絵を描いている風景はきわめて日本的だ。
「もう描けましたか。じゃあ、貼っておきましょうね。みんなの絵と一緒に。」
絵に対する評価のコメントはなく、僕も求めなかった。
何気なく、ほかの子の作品を見る。
僕の絵と全然違う！どうして？
どの画面にも複数の人物、それも全身像があった。
みんなは豆まきをする様子を描き、僕は豆まきと聞いて真っ先に思いつくものを描いた。
その差には確かに驚いた。けれど、言いつけは守ったつもりだ。的はずれなことをしたわけじゃない。
こういうこともあるんだなぁとは思ったものの、別段、劣等感はなかった。
父が生涯、最初で最後の入院をする半月前。
まもなく登園どころではなくなり、「卒園」とか「卒園式」という言葉を聞けなかった。

「土曜教室（小学１，２年生が対象）は２クラスあるんだけど、どちらがいいかしら。
　ユイちゃんと同じクラスにしましょうね。仲良しだから。
　学校でも同じクラスなのねぇ。それはよかった。」
罰当たりだが、土曜教室で何を教わったかすっかり忘れた。
名簿を見ながら組み分けをするシスターの声だけ残っている。

「僕のお父さん、どこにいると思う？」正解の出せないクイズとして使った。
初対面の相手から、不意に父のことを聞かれて取り乱すのを避けたい気持ちもあった。
「さあ。どこにいらっしゃるの？」
「天国。」と答えた。絶句した中に狼狽しているのがわかった。
しまった！こんなやり方をしてはいけないんだ。慌てて、その人の前から退散。
このクイズは封印することにした。

父の死から５年目に、
「お父さんのお仕事は何？」
　「天国にいる。」
「亡くなられた・・・ああ、ごめんね。悪いことを聞いてしまって。」
　「いいえ。気にしないで。」
と、まあ合格点の受け答えをできる機会が巡ってきた。

父の死を挟んだ３年間、平穏な幼児期の最後と、喪失感に囲まれた学童期の最初の２年間、
３つの場所でユイちゃんは同級生だった。

今回で完結する予定でしたが、予定変更となりました。　来年もよろしくお願いします。
（蛇足ながら「ユイちゃん」は仮名です。）

旅の空から

皆さん、こんにちは。いつも旅行情報を掲載していただいている（株）チックトラベルセンターの松本です。2008 年は北京オリンピック、パラリンピックで盛り上がりました。そのパラリンピックへ応援ツアーとして添乗した報告を書かせていただきます。

万里の長城

９月５日、中部空港から出発したグループと成田空港から出発したグループは、北京のホテルで合流しました。中部空港からは天津空港へのＡＮＡ便を利用しましたが、その理由は北京首都空港が巨大すぎて人も多く、入国や手荷物受取にかなりの時間がかかるためです。天津空港は、国内線の便は多くても、国際線便数は１日１０便程度と入国手続きも大変スムーズで、ＡＮＡ係員がつきっきりで車いすご利用のお客様や障がいのあるお客様のサポートをしてくれました。

荷物の受取も係員がカートに載せて運んでくれましたし、待たせてあった専用バスに乗り込むまで笑顔で手伝ってくれました。６月に完成した新ターミナルビルは機能的で使いやすく、参加者のお父様でよく海外に出張なさるＨさんが「こんなにスムーズに入国や手続きができるなら、これから北京首都空港より天津空港にしようかな。」と驚いていらっしゃったほどです。ホテルで全員が揃ってお互いに自己紹介を済ませて夕食に出かけました。翌日の開会式の話題で皆さんワクワクして楽しい夕食会でした。翌日は、朝から万里の長城への観光に出かけ、パラリンピック直前に整備された八達嶺から長城に登り記念撮影です。あとから登ってきた日本人の団体さんに「ここから登ると楽に行けますよ。」とアドバイスすると「ご親切にありがとう。」と笑顔で答えてくださいました。長城を降りて昼食場所に移動すると、宮城県の団体さんも同じところで昼食だったので「さきほどはありがとう。」と私にお礼を述べて下さいました。少しお話すると、視覚障がいの協会長さんも参加なさっていて私に名刺を下さいました。さて、それから明の十三陵の一つ、長陵という皇帝の墓を見学して北京市内に向かった私たちは交通規制が厳しいオリンピックグリーンに到着しました。

いよいよ会場へ

オリンピックグリーンは開会式に向けて５時間前から交通規制をしています。開会式は夜８時からなのですが、すでに一般車は入れないように規制されていました。事前にパラリンピック組織委員会にバス乗り入れ許可を得ていたのですが、警備員はなかなか入れてくれません。現地の担当者がバスを降りて担当の警備主任に交渉し、やっとエリア内に入ることができました。バスを降りる前、降りて移動する前に全員に集合場所を確認してもらいました。何しろ９万６千人が入る鳥の巣です。開会式が終わったあとは一気に人が出てきます。いくら少人数の団体と言えども迷子になる可能性があります。「ここでみんなと遭えない場合は、最終集合場所のこのビルの前！」と大声で案内しながら入場ゲートを通過しました。手荷物

の検査は空港よりも厳重で、現地担当者と現地ガイドは開会式チケットがないために、ここからは添乗員である私ひとりで参加者を案内しなければなりません。とはいえ、私も鳥の巣は初めてなので、車いすで会場に行くルートをボランティアの人に確認しながら参加者を案内しました。

時間は午後５時、開会式までにはかなりの時間があったので、「ここで写真タイムを設定します。」と案内して、鳥の巣やパラリンピックの看板を前に皆さんそれぞれ記念撮影です。日本から持参したボディペイントでほっぺたに日本国旗を描いてハッピを着用したりと開会式の準備もしました。なにやら面白いグループがいると海外のメディア担当や日本のＮＨＫの人などが撮影させてほしいと寄ってきました。ヨーロッパの応援団にも一緒に記念撮影を求められたりと開会式前のワクワク感は最高潮です。人も増えてきたので早めに会場へ入るよう移動をして、開会式チケットに書かれている座席番号の入場ゲートへ行き、ボランティアに車いすご利用の人たちだから、指定場所まで案内してくれるよう依頼しました。車いす用の観覧席が１席と介助者用は１組のみ確保できていたので、このお二人は私が案内しました。会場内は 100 カ国以上の言語に対応できる大学生たちがボランティアとして待機し、無線で連絡しながら必要なときにすぐに駆けつけてくれます。

何名かの車いすの人は通常客席のチケットでしたが、ボランティアの学生たちが２人セットで歩けない人を抱えて座席まで移動させてくれました。とにかく中国人ボランティアの学生達はみんなニコニコして世界各国から集まった人たちに精一杯尽くして喜んでもらおうという気持ちがいっぱいのようです。開会式の客席スタンドにはパラリンピックのマークが入った大きな袋が座席に一つずつ置いてあります。袋の中身は、懐中電灯・スイッチを入れると七色に光って回る風車・中国とパラリンピックの旗、そして１枚の布（私のは青でしたが、赤の人も黄色の人も）・小さなベル・五輪色の腕輪がそれぞれ５本・最後に開会式の説明がしてある立派な記念ブックでした。これらの品物には役目があって、客席スタンドの前に係りの人が立っていて、「合図をしたら懐中電灯を点灯してまわして下さい。」「旗を振って下さい。」と教えてくれるのです。早めに着席した会場の人たちみんなで練習するのです。オリンピックの開会式の時テレビを観ていて、暗い会場内でカメラのフラッシュのようにピカピカ光っていたのはこの懐中電灯だったということがやっと解りました。会場全体の人が一緒に懐中電灯を回すと、真っ暗な会場にホタルが舞っているようで幻想的な美しさとなります。

開会式開始

夜８時ぴったりに開会式が始まりました。鳥の巣だけではなく北京の街の中も打ち上げ花火の光と音に包まれて、もの凄い爆音です。鳥の巣の中にいると上から打ち上げられる花火が見えないので、会場内の巨大モニターで映し出されます。鳥

の巣中央では“四季の移り変わり”を表現した演出が始まりました。

全員が聴覚障がいという女性たちの見事なダンス、カエルに変装した子ども達のパフォーマンスなど、季節を表現する舞台は、絵本をめくるようにパタンパタンと一枚づつ回転して、全体が揃うと季節が変ったように思わせる演出です。客席にいる私たちは真剣に舞台を眺めていると、係の人から「懐中電灯！」という指示が出てそれが終わって暫くすると「風車！」と指示が来たかと思うと、横のほうを指さして教えてくれます。何かな？と思うと、巨大な観客ウェーブがすぐそこまで来ているのです。舞台は見たい、指示に従わなければならない、ウェーブは参加しないといけない、写真も撮影したい。と忙しすぎるくらいの楽しい開会式です。そしていよいよ聖火ランナーの登場です。ここで小さなベルを出して振るのです。

会場からチリンチリンと音がして聖火ランナーを歓迎するものです。印象的だったのは、義足の男性ランナーから盲導犬を連れた全盲の女性に聖火を引き継ぐときに、女性のトーチに火がつかないというハプニングがあったのです。どうやっても火がつかないトーチを男性ランナーが一瞬の内に、女性のトーチと持ち替えさせて「行きなさい。」と指示したことでした。会場で見ていた観客全員がハラハラしていたのに、このランナーの機転を利かせた行動には会場全体から拍手が沸き起こりました。そして車いす利用の男性が最終ランナーとしてロープを車いすごと自分の力で引き上げて20m ほどの高さまで登り、聖火台への点火を終えました。もう会場は割れんばかりの歓声と拍手で感激の連続です。

開会式が終了すると想像していた通りの大混雑で、ツアー参加の皆さんには「全員揃うのを待っていないですぐにエレベーターに乗って下さい。」とお願いし、私は階段で降りて待ち合わせの場所まで急ぎました。

全員が待ち合わせ場所に揃ったのは１時間ほど後でしたが、一人の迷子も出ることなくホテルに戻ることができてほっとしました。

競技観戦

翌日から競技観戦となりましたが、盲人柔道の会場では入場ゲートに並ぼうとしていた私たちに地元の人たちが、「車いすは並ばなくても優先ゲートがあるから前に行きなさい。」と当然のように列を空けて通りやすいようにみんなが声を出して譲って下さったことにパラリンピックは障がいのある人たちへの心配りまでも教えてくれたのだと嬉しくなりました。また鳥の巣のゲート近くには観戦チケットのダフ屋が多くいて、値段を聞いたら 800 円から 1000 円ほどだったので、ツアー参加の皆さんに「見たい競技があったら、購入して下さい。」と許可を出したものですから、あれもこれもと結局は専用の送迎バスを用意していた私たちは、バスのルートを変更するのに現地係員と四苦八苦しました。男子車いすバスケットのチケットが購入できた何名かの人は、どうしてもお

迎えに行けないためにタクシーを利用していただくことになりましたが、現地旅行会社の部長さんが心配しまくりの状態で、「皆さん子どもじゃないから、もう少し信用して！！」と、私もつい声が大きくなって部長さんを叱りつけてしまいました。ホテルに戻ってこられた人たちは「会場で日本語ボランティアがついてくれて、タクシーに乗るまでちゃんと責任を持って対応してくれました。」と報告してくださり、部長さんは「いやあ、皆さん素晴らしい。自分で何でも出来てしまう人たちですね。」と変に感心していました。

恥ずかしい添乗員

今回の競技観戦では、女子車いすバスケットに添乗員である私もよく知っている選手が出場していました。対メキシコ戦を応援に行ったのですが、車いす用の観戦スタンドは会場全体が見渡せる特等席が用意してありました。広さも充分。そこでハーフタイムの休憩時間に、その選手の友人でもあり、ツアー参加者でもある人と日本の国旗を広げて二人でチアダンスをして応援していました。しばらくして NHK のオーストラリア放送局の日本人女性が来られて、「アナタたちの応援があまりに派手なので、メディアセンターのテレビにずーっと大写しになっているよ。」との報告でした。

結局はこの女性も加わって３人でド派手な応援をしていました。ツアーを終えて会社に出勤した私はお客様から E メールで届いていた個人ブログにこの派手な踊りの写真を掲載されて「松本さん、いったい何しに北京まで出かけたの？」と総務の女性に仕事をしなかったのではと疑われてしまいました。仕事を忘れて応援に没頭していたボケ添乗員・松本の恥ずかしい北京パラリンピック応援ツアーの思い出となってしまいました。

観光庁長官登録旅行業第７３５号
㈱チックトラベルセンター
ハートＴＯハート事業部
松本　泰守（まつもと　やすもり）
ハートＴＯハートを担当して12年目
〒460－0003
名古屋市中区錦１－20－19　名神ビル６Ｆ
電話（０５２）２２２－７６１１
FAX（０５２）２１２－２７７８

チックトラベル　ハートTOハート

さっぽろ雪まつり3日間

第６０回さっぽろ雪まつり。ライトアップされた氷像の光の反射は真冬の夜を暖かく彩るようです。日中は札幌市内観光、夜は雪祭りボランティアスタッフと一緒に雪祭りの大通り会場へと向かいます。

期　間：２月９日（月）～11 日（水）
料　金：ひとり 138,000 円（2名1室）
出発地：東京・名古屋・大阪・広島・福岡など各地より
ポイント：添乗員同行・リストバス利用・現地ボランティアサポート有り

ゆったり湯布院3日間

女性に大人気の温泉地湯布院は、町の中をぶらぶら歩くことが楽しみのひとつになっているようです。九州は春の訪れも一足早く連泊ホテルでゆっくりと過ごしてみてはいかがでしょうか。

期　間：３月 22 日（日）～24 日（火）
料　金：ひとり 108,000 円（2名1室）
出発地：　東京・名古屋・大阪
ポイント：添乗員同行・リフトバス利用

いつでも行ける個人･グループプラン

AJU 福祉情報誌の読者さんに
一番よくご利用いただくプランです。

台湾・香港・ソウル・ハワイ・バリ島など個人でお出かけいただく行き先はどんどん増えています。
家族の意見がまとまったら、親しい仲間と意見が一致したら、それからでも手配ができるのがこのプランの良いところ。

飛行機＋ホテル＋送迎車　さえ確保できれば、あとは観光内容をアレンジしていくものです。仲間や家族をワイワイ言いながら旅行プランを立てるのも楽しい時間です。

円高でハワイ旅行がお得！！

現在、韓国はウォン安ということで日本からの観光客がどっと押し寄せています。日本と韓国を往復する飛行機は毎日満席の状態です。
しかし、ハート TO ハートがお勧めするのはハワイです。円高で現地費用が安くすみます。レストランの食事も、買物もドルで支払えばお得です。

１月からは燃油サーチャージも値下がりします。いままでハワイに行くチャンスがなかった人も、ドルが安いこれからのシーズンに是非お出かけ下さい。
ハワイ個人プランは３泊５日コースから設定が可能です。今年は例年より大学生の卒業旅行が少なくなっているので２月～３月はねらい目かもしれませんよ。

〈プレゼントのお知らせ〉
バリアフリー・ハワイ（ダイヤモンド社）1,750 円を無料で進呈いたします。１０冊あります。
グループ、ご家族でのご相談は代表で１冊とさせていただきます。

☆プレゼント応募・現地についてのご説明やご質問はハート TO ハート　松本までどうぞ。

■申し込み･問い合わせ■

観光庁長官登録旅行業第７３５号
(株)チックトラベルセンター　ハート TO ハート

〒460-0003 名古屋市中区錦 1-20-19　名神ビル 6F
TEL：052-222-7611　FAX：052-212-2778
http://www.tictravel.co.jp
〔担当〕松本：**matsu@tictravel.co.jp**

こちらから伺う旅行会社 「トラベルパレット」

オーダーメイドの旅やイベントを経験してみませんか？

パンフレットにない旅、ありきたりのパッケージや、詰め込みのツアーではちょっと…という方、おまかせください！

【お一人旅から添乗・付添うけたまわります】

ホームヘルパー資格取得者も付き添います。

ゆったり「名古屋からの身近な旅」

♪ 昼神温泉 お宿 山翠

湯多利の里（ゆったりさと） 伊那華でごゆるりと ♪

【バリアフリーご相談もどうぞ】

- おひとり旅からの付き添い
- 日帰りプラン満喫
- マイクロバス・リフト付バス手配
- 車いす対応について　　などなど
- 貸切家族風呂

一 例

日程：1月30日（金）

料金：なんと　￥12,525 ～

伊那華４名様で１部屋ご利用の場合
１泊２食、税サ、入湯税
14時から翌日12時滞在プラン
JR名古屋西口からのシャトルバス
往復利用代金
バリアフリーの貸切家族風呂45分

☆思いきって海外へ

着いてしまえば海外の方が活動しやすかったりします！

【トラベルパレット旅くらぶ会員】

季節の先取り情報･企画などお知らせします。

★旅くらぶ会員限定　お一人参加歓迎の海外企画「オランダ・ベルギー」「東欧」

★旅くらぶ会員限定　５名から催行　こじんまり・ゆったりを愉しむ旅のご案内　海外・国内共！

★泊まってみたい宿　に行く旅のご案内　～「加賀屋」さん　箱根の「富士屋ホテル」さんなど

随時お知らせスタートしています。
お名前・ご連絡先をお知らせください。

■申し込み･問い合わせ■

「こちらから伺う旅行会社」　トラベルパレット
〒453-0021 名古屋市中村区松原町1-24
COMBi本陣 S204
（東山線本陣駅徒歩１分　旧本陣小学校）

TEL：052-526-8008　FAX：052-483-8883
http://www.t-palette.jp
〔担当〕桜井：
travel_p_sakurai@dg.rmail.ne.jp

10～20時　年中無休（お届などで不在の場合あり）

福祉用具のリサイクル情報（08/12/5 現在）

欲しいもの、不要なものはありませんか？
リサイクルの輪を広げよう！

◆ＡＪＵ自立の家は、なごや福祉用具プラザの中で、福祉用具のリサイクル品のコーディネートと福祉用具の販売、自立生活情報の提供などをしています。

譲りますよ！ ＊金額の表示のないものは無料です。

★ベッド、床周り品

・１モーターベッド　（マットレスなし）　10 年使用
・３モーターベッド　応相談　５年使用
・３モーターベッド　\30,000　５年使用
・マットレス　ﾏｷｼﾌﾛｰﾄ　\5,000　５ヶ月使用

★移動用品

・テニス用車いす　ＯＸ　\70,000　H.15 購入、週１で使用
・電動三輪車　スズキ(ﾊﾞｯﾃﾘｰ交換必要)　数回使用
・電動三輪車　スズキ　\20,000　７年使用
・電動四輪車　ｼｮﾌﾟﾗｲﾀﾞｰ遊歩四 WD　\50,000　２回使用
・シルバーカー　\13,000　未使用
・シルバーカー　応相談　３回使用

★入浴用品

・入浴用車いす（ﾘｸﾗｲﾆﾝｸﾞ）　\5,000　10 回使用
・簡易浴槽セット　応相談　10 回位
・入浴用チェア（背もたれ、肘掛けなし）　10 年使用
・入浴用チェア（リサイクル品）　７年使用
・入浴用チェア　安寿　２～３ヶ月使用

★トイレ用品

・ポータブルトイレ
　（ベルレットシャワー）　４日使用
　（ベルレット）　\5,000　１ヶ月使用
　（さわやかチェア）　\10,000　未使用
　（座楽背もたれ型）　応相談　数回使用
　（家具調自立ラタン）　１年半使用
　（ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製）　未使用
　（ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製）　\3,000　未使用
・安楽尿器（男性用）　未使用
・スカットクリーン（女性用）　未使用
・補高便座　未使用

★その他

・すべり止めマット　不明
・円座マット　\2,000　２年使用
・車いす用クッション（7.3×40×40）　未使用
・スロープ　（H9.5×W40×L85）　未使用
・リフト　いうらＵＤ－３１０Ｌ　\70,000　未使用
・呼び出しコール（ナショナル）　１年使用
・文字放送チューナーTU-TX100　応相談　未使用
・大きな番号ボタン付音声ｶﾞｲﾄﾞ付電話機　\5,000　未使用
・キャリングケース付きポータブルハンドシャワー

譲って欲しい！

★ベッド、床周り品　（待っている人数）

・１、２、３　各モーターベッド
・折りたたみベッドかソファーベッド・パイプベッド
・和式寝台・体位分散マット・エアーマット
・サイドテーブル（3）・ベッド手すり〔ﾊﾟﾗﾏｳﾝﾄ用〕

★移動用品　（待っている人数）

・各車いす〔手動(16)・介助用(5)・電動(16)〕
・電動四輪車・歩行器（5）・電動車いすユニット
・マイリフティ・JW1 か JW2 のバッテリー

★入浴用品　（待っている人数）

・入浴用車いす（2）　・入浴用チェア
・バスボード・バスリフト

★トイレ用品

・ポータブルトイレ（折りたたみ式希望）
・ポータブルトイレ用簡易手すり

★その他　（待っている人数）

・紙おむつ(7)・防水シーツ、ベッドパッド・円座
・各クッション〔低反発・体位変換・車いす用・ロホ〕
・ロホクッションカバー・クッションチェア　Ｌサイズ
・子供用イス〔パンダ２　1/2 位の大きさ〕
・スロープ〔折りたたみ希望〕（3）〔2M の板タイプ〕
・階段昇降機〔直線型〕・段差解消機〔据置型〕
・リフト・電動昇降椅子・福祉車両〔リフト付軽ワゴン〕
・松葉杖・杖〔肘の所で支えのある物〕
・床立ち上がりバー・靴〔22.5 ㎝～23 ㎝〕〔24 ㎝〕
・ミニ平行棒・ストレッチャー・介護テーブル

「譲って」欲しい方、「譲りたい！」という方、ぜひご連絡下さい。

＜福祉用具についての問い合わせ＞

●ＡＪＵリサイクル相談事業部●
TEL 052-851-0059　FAX 052-851-0159
ホームページでもみることができます。
http://www.aju-cil.com

毎週木曜日の朝日新聞（朝刊）にも、リサイクル情報が掲載されています。

年末年始のおすすめスポット

「♪もういくつ寝るとお正月～」年末年始はいつも慌ただしく過ぎてしまいがちです。でも一年をパワフルに生きるためにも、心の充電も忘れずに…。そこで、でっちゃんが年末年始のおすすめイルミネーションスポットを紹介します。

（担当：でっちゃん　脳性まひ、電動車いす利用、言語障害あり）

車を利用の方におすすめ

《カウントダウンイベント》

明石海峡大橋ライトアップ

ライトアップは通年行われています。平日は季節ごとにパールカラーで、土・日・祝日は鮮やかさの中にも落ち着きのある色彩で夜を華やかに演出。また、毎正時と 30 分毎に 5 分間光の変化で時刻を知らせます。また、淡路 SA 下り線には大観覧車もあり空中散歩を楽しむことが出来ます。12 月 31 日(水)23 時 30 分から 1 月 1 日(祝)にかけてはカウントダウンプログラムをご用意しています。

場所：淡路 SA

期間：通年

時間：日没～24:00　平日は 23:00 まで

（12.31(水)～01.01(祝)は日の出まで点灯）

アクセス(車)：神戸淡路鳴門道神戸西ＩＣから 20.1km で淡路 SA または鳴門 IC から 68.9km で淡路 SA

身障トイレ：淡路 SA（上り、下り　３カ所）

身障駐車場：淡路 SA（上り、下り　４カ所）無料

アクセス（その他）：淡路 SA の上り線側、下り線側は自由に行き来出来ます。

問い合せ先：

本州四国連絡高速道路株式会社　神戸管理センター

TEL　078-709-0084　　FAX 078-709-4000

URL　http://www.jb-honshi.co.jp/

公共交通機関を利用の方におすすめ

《カウントダウンイベント》

光の彩典「チボリからの Last Presents」

8 万球のイルミネーションに加えて、高さ 31m の「巨大クリスマスツリー」と北欧の町並みがロマンチックに輝く「星の広場」など、エンターテイメントに彩られた 2008 年 12 月 31 日をもってその幕を降ろすこととなった『チボリ』をお楽しみください。また 12 月 31 日(水)のグランドフィナーレに向けては、皆さんと思い出作りのイベントがまっている？！

場所：岡山県倉敷市寿町 12-1　倉敷チボリ公園

期間：2008.11.22(土)～12.31(水)

時間：12.23(祝) ～30(火)10:00～20:00、

12.31(水) 10:00～翌 1:00

アクセス（鉄道）：JR 倉敷駅から徒歩すぐ

アクセス（車）：山陽道倉敷 IC から約 7 分

障害者割引料金　　（　）内は通常料金です。

チケットの料金と種類		大人、中人	小人、高齢者	幼児
入園券	入園券	800 円 (1,500 円)	400 円 (800 円)	無料
	イブニングチケット※	500 円 (1,000 円)	200 円 (500 円)	
パスポート	入園券＋フリーアトラクション券	2,300 円 (3,400 円)	1,700 円 (2,400 円)	―
アトラクション券	フリーアトラクション券	1,600 円 (2,000 円)	1,400 円 (1,700 円)	600 円 (800 円)

金額は消費税込みの値段です。

※17 時以降入園可能な入園券です。

高齢者の方はチケット購入時に、年齢がわかる証明書をご提示ください。

入園券をお求めの際に手帳を提示ください。介助者には無料でアシスタントチケット（障害をお持ちの方と一緒に入園・アトラクション利用できるチケット）をお渡しします。

なお、アシスタントチケットは障害をお持ちの方が入園券やアトラクション券をお持ちでない場合には使用できません。またアトラクション利用の際の介助者は 18 歳以上の方となります。

身障トイレ：園内に１６カ所

駐車場：有料

障害者専用乗降場有

問い合せ先：倉敷チボリ公園

TEL　086-434-1111

URL　http://www.twivoli.co.jp/

《海辺・港のイルネーション》

第 13 回台場メモリアルツリー

歴代最多の約 20 万球(周辺装飾込み)で彩られます。見晴らしのよい海辺から望む都心の夜景、輝くレインボーブリッジという都内でも 1、2 を争うロケーションを誇るデート・スポットです。ツリーは樹齢約 100 年のタブノキで、高さ約 20m、幅約 10m と生木を利用したツリーとしては都内最大級です。

場所：東京都港区台場 1-4-1　お台場海浜公園
期間：2008.11.08(土)～12.25(木)、
　　2009.01.01(祝)～12(祝)
時間：17:00～24:00
（01.01(祝)のみ 24:00 から夜明けまで点灯予定）
アクセス（鉄道）：ゆりかもめお台場海浜公園駅から徒歩約 2 分
アクセス（車）：首都高速 11 号台場線台場出口から約 3 分または首都高速湾岸線有明・13 号出口から約 4 分
身障トイレ：公園内に６カ所
駐車場：有料　公園内　中央駐車場、北口駐車場（24 時間営業、身体障害者手帳の提示で無料）
問い合せ先：デックス東京ビーチ
　　TEL　03-3599-6500
　　URL　http://www.odaiba-decks.com/

《愛知県内駅前イルミネーション》

タワーズライツ 2008

タワーズ東壁面に「絵本の中」から飛び出した「輝く街」を色とりどりの LED で演出、時間とともにダイナミックに変化していきます。また、時期によっても演出が変わり、年末年始には雪が降って町を白く染めたりします。2 階タワーズテラスには、壁面の「輝く街」の中にあるショップと同じオブジェが建ち並び、「光の並木道」をいっそう楽しく演出、写真スポットも充実です。1 階タワーズガーデンでは光に彩られたテディベアのオブジェやアートフラワーを配置して昼も夜も楽しめるガーデンを演出しています。

開催場所：愛知県名古屋市中村区名駅 1-1-4
　　JR セントラルタワーズ
開催期間：2008.11.07(金)～2009.01.12(祝)
開催時間：〈土・日・祝日〉17:00～22:00
　　〈平日〉17:30～22:00
アクセス(鉄道)：JR・市営地下鉄・近鉄名古屋線名古屋駅、名鉄名古屋本線新名古屋駅から徒歩すぐ
アクセス(車)：名古屋高速都心環状錦橋出口から約 5 分
身障トイレ：JR 名古屋駅構内に５カ所
　　桜通口改札内・桜通口改札外・広小路口改札外
　　新幹線北口改札内・太閤通南口改札内
駐車場：有料　タワーズ駐車場４階　車いすスペース有
問い合せ先：タワーズインフォメーション
　　TEL　052-586-7999
　　URL　http://www.towers.jp/.

「スターダスト・ファンタジー・ちた」2008

イルミネーションの光の一つ一つが、一人ひとりの夢や願いが天まで届くようにという期待を込めた「希望の星」として、白いイルミネーション電球を満天の夜空の「スターダスト」に見立て、朝倉駅周辺樹木と道路を電飾して、感動と夢を演出します。

開催場所：愛知県知多市　名鉄常滑線朝倉駅周辺
開催期間：2008.11.10(月)～2009.01.11(日)
開催時間：17:00～23:00
アクセス（鉄道）：名鉄常滑線朝倉駅から徒歩すぐ
アクセス（車）：西知多産業道路（国道 155 号・国道 247 号）朝倉 IC からすぐ
駐車場：有料
　　駅前駐車場が、期間中３０分無料で利用できます。
身障トイレ：東側入口を外に出てすぐ（朝倉駅東公園内）
問い合せ先：知多市緑と花の推進課
　TEL　0562－33-3151
　FAX　0562-32-1010
　URL　http://www.city.chita.aichi.jp/

グルメな調査隊　第 58 弾

自然菜食＆café『まぁるごと。』

場　所：名古屋市天白区菅田 2-701
TEL・FAX：052－848－0604
http://ma-rugoto.com/index.html

名古屋市ｉさんより

店内はゆったりとした空間があって、テイクアウトのケーキの他にかわいい手作りの雑貨と自然食品も販売されています。アレルギーのある子どもさんやお友だちともティータイムやお食事を楽しめそうなお店です。黒ごまきな粉（オ・レ風）がホッとできてオススメです！

★ ジャンル　カフェと自然菜食

身近にいた病気の方との関わりの中で食の大切さを実感し、このお店を始めました。料理は100%植物性の素材です。からだに負担をかけないスウィーツ類は、すべて乳製品、たまご、砂糖、バターは不使用。使っている食材は全て無農薬または有機野菜です。からだと心の健康を心から願い、食の大切さを伝えたいです、と店長さん。

★ ランチメニュー

野菜の重箱（限定 20 食）・・・・1100 円
おとうふハンバーグ・・・・・・・1100 円
季節の野菜 DON 丼・・・・・・・1100 円
スープカレー・・・・・・・・・・1100 円
高野豆腐のみそかつ丼（土日祝限定）・・1100 円

★　ディナーメニュー

◎夜のおばんざいセット
（旬の食材を使ったお惣菜 6 品と下記のメインメニューの中からお好みのもの 1 品盛り合わせ。汁物とごはん付き）・・・1500 円
《メインメニュー例》生麩のステーキ、柿フライ、ひじき入りとうふコロッケ、車麩のステーキ、豆腐ステーキ梅おろしソース、テンペの照焼

◎夜のおばんざいコース・・・2000 円
（自家製梅ジュース、旬のお惣菜 6 品、メイン料理 1 品、ごはん、汁物、デザート、ドリンク）

★ スウィーツ＆ドリンク

※ケーキセット・・・・ドリンク 50 円引き
無農薬小豆のおぜんざい・・・・・650 円
黒ごまきな粉（オ・レ風）・・・・550 円
ホットアップルジンジャー・・・・550 円
柿の葉茶、あずき茶・・・・・・・400 円
甘酒ドリンクゆずしょうが風味・・600 円　他

★ 店内の様子

入口：駐車場側から段差無し、
　　開きドア。
店内：段差なし。テーブル 28 席、椅子移動可能、
　　テーブル高さ 70 ㎝（テーブル下６８㎝）

★ お手洗い

店内：開きドア、ドア幅
　　58.5 ㎝、段差なし。
最寄りの車いすトイレ：
　　天白区役所内
（店から徒歩 15 分、島田交差点より東へ愛知銀行の角を左折した突き当たりにあります。）区役所の開いている時間／8:45～17:15

★ 駐車場　7 台

★ 営業時間　　11:00～21:00
カフェタイム 11:00～20:30
ランチ 11:30～14:30
ディナー17:30～21:00（L.O.20:15）

★ 定休日　火曜日

★ その他情報

・夜のみ貸し切り可（8 名以上）。誕生日や記念日など、料理もコースに出来ます。要相談。

★ サポート倶楽部会員特典

会員証をお持ちの方のみプチケーキ又はコーヒー、紅茶のいずれかを選んでいただき、お付けします。来店時に会員証を提示して下さい。

読者のこえ

ミッドランドスクエアーのエレベーターについて

名東区のＥ．Ｔさんからのメールより

こんにちわ。福祉情報誌の編集のお仕事、ご苦労様です。

先日、私は東京へ行くため、午前６時 45 分に地下鉄東山線名古屋駅に着きました。

以前は地下鉄職員が、車いすを地上まで上げてくれて、私は手すりを使って地上へあがりました。

当日は祝日で職員が少なかったので、少しためらっていると、「ミッドランドスクエアーのエレベーターが、午前７時から作動するよ」と教えてくださいました。

松坂屋名古屋駅前店のエレベーターが午前７時 30 分から動くことは、すでに知っていました。30 分以上も待つことを覚悟していたので、この日はわずかな待ち時間で地上へ上がることができて、とても良い旅ができました。

どうぞよろしく。

＃２

地下鉄東山線名古屋駅ホームからコンコースへ上がるエレベーターはご存知ですよね。改札口を通って地下道を名鉄百貨店の方へ行く途中で天井にぶら下がっている案内板に沿って、左側に曲がって行くと、ミッドランドスクエアーの地下道に行けます。

名古屋駅を南北に通る地下通路に沿うように、ミッドランドの地下通路が通っています。名古屋駅の地下通路とミッドランドの地下通路は３か所または４か所の短い連絡通路で結ばれています。

地下道は地上道よりなめらかにできていますので、楽ちん楽ちん、です。

＃３

エレベーターが使える時間を聞いてきました。松坂屋名古屋駅前店は午前７時半から午前０時まで、ミッドランドは、午前７時から午後 11 時半まで、です。ミッドランドは飲食店が午後 11 時まで開店しているためだそうです。

以前、ＪＲ高島屋 12 階、13 階の閉店時間が、午後 11 時と聞かされて、帰ってきたことがありました。昔は午後９時を過ぎると、どこもシャッターが下りて食べるところがなく、困った経験がありますが、今ではずいぶん変わったことと、喜んでいます。

編集部より

Ｅ．Ｔさん度重なる情報提供ありがとうございます。旅慣れたＥ．Ｔさんとしては、名古屋駅での早朝・深夜の上下移動と食事に苦労していたからこそ、このような情報に敏感で、他の人にも有用な情報としてお伝えいただけたのですね。感謝いたします。地下鉄名古屋駅の改札口と地上階との動線について、編集部でも改めて調べたところ、次の３箇所が使えるようですね。

・ミッドランドスクエア　7:00～23:30
・名古屋ターミナルビル　6:30～23:30
・ルーセントアベニュー　7:00～23:00

いずれも改札から出たあと地下街を通っていけるようです（下図参照）。

いろいろ情報

駅、バリアフリー情報

“アクセス情報”担当のいづみです。知人から今年９月、伏見に「名古屋インターシティ」がオープンしました。このビルは、地下鉄伏見駅に直結していて、北改札口には、エレベーターだけでいけるようになったとききました。他にも、地下鉄伝馬町駅、名鉄一宮駅にもエレベーターがついたようです。

駅名	ホーム～改札口 エレベーター	改札口～地上 エレベーター
伏見駅 東山線	なし 高畑方面ホームは 車いす対応エスカレーター 及び鶴舞線 赤池方面ホーム エレベーターにて 北改札口 藤が丘方面ホームは 車いす対応エスカレーターにて 北改札口	あり 北改札口から 名古屋インターシティ
伏見駅 鶴舞線	あり 赤池方面ホームは北改札口 上小田井方面ホームは南改札口	あり 北改札口から 名古屋インターシティ 南改札口から車いす対応エスカレーターにて 日土地ビル　7 時から22 時まで （駅への連絡により駅営業時間内の使用可能）
伝馬町	あり	あり 4 番出口
名鉄 一宮駅	あり	あり 南改札口（M2F）～地上

くるっと膝掛け「ぞうのみみ」

さむい冬に向けて暖かい一枚、車椅子でもすっきり掛けることができる膝掛けです。

販売価格：１,８９０円（税込）送料別途
持ち運びに便利な袋　別売１００円

特　徴：サイドのカットはふくらはぎに巻き付け易いデザイン。
洗濯機であらえます。（ネット使用）

カラー：ローズピンク＆パープル、ブルー＆ターコイズブルー、ブラウン＆キャメル
グリーン＆ベージュ、ダークブルー＆レッド（新作）

材　質：ポリエステル１００％

サイズ：８０cm×１１６cm

ご注文方法：お電話かＦＡＸで簡単にご注文ができます。

お問い合わせ：
社会福祉法人 AJU 自立の家 ピア名古屋
名古屋市昭和区恵方町２－５
TEL　０５２－８４１－９９９４
FAX　０５２－８５２－４８１０

来年4月に介助犬総合訓練センターオープンします！

東京に本部がある日本介助犬協会は、愛知県長久手町に介助犬総合訓練センターを建設します。これに関連して、介助犬を広めるため、11 月 8 日に安城市の JA あいち中央総合センター生活館でデモンストレーションが行われました。当日は時々小雨の降る寒い中、大勢の家族づれが見に来ていていました。介助犬のトレーナーさんと介助犬イワン君 3 歳が仕事内容を紹介した後クイズをしたり、代表の子どもが車いすに乗って介助犬に「鍵を持ってきて」と指示して介助犬に拾ってもらうという体験をしていました。また訓練センターがオープンした後、改めて情報誌で取材したいと思っています。おたのしみに。

お問い合わせ：日本介助犬協会
東京事務局　東京都八王子市東浅川町 539-2
TEL　０４２－６６８－２４６４
FAX　０４２－６６８－２４６５
http://www.s-dog.jp/
E-mail　info@s-dog.jp

Heart Chat-i (ハートチャット・アイ)

みなさんは携帯用会話補助装置「ハートチャット」はご存じですよね。これまでは専用装置を使っていましたが（写真右）、携帯電話版となって登場。

ふだん使っている携帯電話(docomo)で使用可能なのが特徴で、i-アプリをダウンロードするだけで会話補助装置になります。

- 伝えたいメッセージを選んで、相手に見せて伝えます。
- 最大 144 メッセージから選択可能
- テキストの他、絵文字や独自のシンボル、写真なども入れることが可能
- 対応機種 FOMA 903～906
- 2008 年 11 月 26 日発売
- 月額 315 円（税込）、カード決済
- 30 日間無料キャンペーンあり。

お問い合わせ：国際電業㈱ 新市場営業推進室
TEL　052-871-6621
http://www.heart-chat.jp/

木曽三川公園管理センター主催イベントの紹介です。すべて長良川サービスセンターで実施します。事前申込・問い合わせは、
TEL0584-54-2075、FAX0584-54-5275 まで。

ヨガ教室

自分で行うマッサージを取り入れ、高齢の人、障害のある人も　気軽に体験できる初心者向けのヨガ教室を行います。
実施日 1 月 10 日(土)　時間 13:30～15:30
対象者 特になし
参加無料、電話、FAX 等で事前申込
定員 30 名

車いすダンス教室

ダンスが好きな初心者を対象に車いすを使用したダンスを体験する教室。マンボ、ブルース、ワルツ、ジルバなどの初歩的なステップを中心に行います。実施日 2 月 1 日(日) 時間 13:30～15:30 対象者 特になし（中学生以下は保護者同伴）、参加無料、電話、FAX 等で事前申込、
定員 20 名。

ふれあいフェスタ

サービスセンターで体験できるニュースポーツやカヌー、車いすテニス、乗馬などを体験していただけます。実施日 平成 21 年 3 月 21 日（土）・2 日（日）、時間 10:00～16:00
対象者：特になし
参加料：イベントにより異なる。募集方法 当日受　付：定員は、特になし

木曽三川のお正月

平成 20 年 12 月 31 日(水)～平成 21 年 1 月 4 日（日）予定

大晦日の夜から年越しイベントを行います。夜景を見よう(有料)、

コンサート(無料)などを行い、新年とともに 108 発の花火を打ち上げます。

元日の朝 7 時からは展望タワーから初日の出を見ることもできます(有料)。

1 月 3 日までは、お正月にふさわしい催しを行います。

お問い合わせ：木曽三川公園管理センター
TEL0584-54-5531
FAX0584-54-5533

障害者用トイレ…スロープあり
車いすの貸出…「水と緑の館」受付で貸し出します。

身障者用トイレ…水と緑の館 1 ヶ所・管理センター1 階 1 ヶ所・公園北ゾーンと南ゾーンにオストメイトトイレ(人口肛門装具者対応)が各 1 ヶ所・第一駐車場 1 ヶ所。

木曽三川公園センターの障害者用トイレには、赤ちゃんのおむつを交換できるベビーベッドがあります。（水と緑の館内にもあります）

医療相談室

長年、診療機関で障害を持つ仲間の医療ケアに携わってみえた「リハビリテーション医の万歳登茂子先生」のご協力で開設。

《相談日》１月 24 日、 31 日
２月 14 日、 21 日、 28 日
いずれも土曜日、予約制、 30 分程度
時間は要相談
《対　象》障害を持っている人
《費　用》無料
《受　付》自立生活情報センター
ＴＥＬ　052-841-6677
ＦＡＸ　052-841-6622
E-mail　joho-c@aju-cil.com
《場　所》名古屋市昭和区恵方町 2-15
（社福）　AJU 自立の家　サマリアハウス内相談室

やさしい住まいの支援ネット

障害当事者、福祉、医療、建築関係者が有志で開設し、住宅の改造などの相談で対応。

《相談日》１月 17 日
２月７日、 21 日
いずれも土曜日、午後１時半から
《費　用》無料
《受　付》サマリアハウス　淺井
ＴＥＬ　052-841-5554
ＦＡＸ　052-841-2221
E-mail　sumai-sien@freeml.com
《場　所》名古屋市昭和区恵方町 2-15
（社福）　AJU 自立の家　サマリアハウス内

ホームページのリンク先が変わりました！！
http://sumai-sien.com/

生活の道具相談室

障害当事者、福祉、医療関係者が有志で開設。
道具の導入相談、道具の工夫や制作に対応。

《相談日》１月３１日、２月２１日
いずれも土曜日、午後１時半から

編集後記

今年も残りわずかとなりました。寒さも厳しくなってきましたが、読者の皆様いかがお過ごしでしょうか？　今年も一年情報誌を読んで頂いてありがとうございました。来年も読者の声に応えるべく編集委員一同努力していきます。 10 月 31 日に「自立支援法ＮＯ」の大フォーラムに参加して「『私たちのことは、私たち抜きで決めるな』ということを根気よく主張し続けなければ」とあらためて思いました。それでは、読者の皆様、素敵なクリスマスとよいお年をお迎えください。

克己

情報募集中！

自立支援法への意見、町で見つけたアクセシブルな穴場、あれ？ちょっとおかしいな？と思う車いすトイレの造り、親切なお店、グルメなお店、みんなに聞いて欲しい事件などなど、皆さんからの情報をお待ちしています。

ぜひぜひ、編集部までご連絡下さい

■編集部
ＴＥＬ　052-841-9888
ＦＡＸ　052-841-3788
E-mail　f-joho@aju-cil.com
お待ちしていま～す

隔月発行
年間購読料：　1,500 円
振　込　先：郵便局　00890-0-90573

お問い合わせ・購読中止のご連絡は、こちらまで…
TEL　０５２－８４１－９８８８
FAX　０５２－８４１－１０１５
E-mail　f-joho@aju-cil.com